2010年度 パックス・アース 年次報告書

Pax Earth Annual Report 2010

- 1. ごあいさつ
- 2. Pax Earth Japanの活動
- 3. Pax Earth Nepalの活動
- 4. 2010年度会計報告



1. ごあいさつ



このたび、パックス・アース (Pax Earth) の1年間の活動をまとめた2010年度の年次報告書を刊行し、みなさまにお届けする運びとなりました。日ごろの温かいご支援・ご協力に対し、この場をお借りして改めて感謝を申し上げます。

パックス・アースは法人格取得から2年目を迎え、ネパール共和国における環境教育事業を本格的に展開し始めた一年となりました。昨年に引き続き、ネパール人スタッフ3名の日本招聘及び日本人スタッフ11名のネパール派遣を実施しております。今年度のネパール現地法人への送金額は前年度比で倍となり、プログラムの質や活動の量において飛躍的な飛躍を遂げることができました。昨年末には現地法人の事務局オフィスを開設しており、より地域の課題に根付いた事業を推進していきたいと考えております。また、日本独自の取り組みとしては国際協力機構(JICA)との協力の下、ハイチ・ドミニカ共和国への資材援助を行うといった、新たな活動にもチャレンジしました。

まだパックス・アースの挑戦は始まったばかりですが、今後の更なる事業展開に向けて一丸となって力を尽くしてまいります。引き続きご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2011年2月 特定非営利活動法人 パックス・アース 理事長 青木 崇行

2. Pax Earth Japanの活動 1

pax earth

●Pax Earth Nepalメンバー来日プログラム

昨年に引き続き、2010年8月12日から19日までの8日間、Pax Earth NepalメンバーのShreebatsa Basanyat 氏(スリーバスタ・バサンヤト:副理事長)、Manohar Sapkota氏(マノハリ・サポコタ:理事)、Bali Golpal氏(バリ・ゴルパル:理事)の3名が来日しました。滞在中はPax Earth Japanとの合同ワークショップや、Pax IV Hyper(※1)ネパールプロジェクトに向けた事前打ち合わせを行いました。また、私たちの活動をご支援頂いている尚友倶楽部様へ表敬訪問を行い、「顔の見える国際協力」となるよう心がけました。この他にも都内観光名所巡りなど、日本文化を体感する各種プログラムを実施することができました。

(※1) Pax Earth Japanの前身組織となる、ボーイスカウト運動の任意団体

日付	活動内容		
8月12日	日本入国・観光		
8月13-14日	観光		
8月15日	Pax Earth Japan 合同ワークショップ		
	Pax IV Hyper ミーティング		
8月16日	観光		
8月17日	Pax Earth Japan アドバイザーとの対談		
	尚友倶楽部様 表敬訪問		
8月18日	観光		
8月19日	日本出国		







2. Pax Earth Japanの活動 2

pax earth

●ハイチ・ドミニカ共和国へのスポーツ・アウトドア用品援助

2010年1月にハイチで発生した地震によって被災した子供たちに第二次支援としてスポーツ用品を送りました。食料品・医療品問題が解決した後にはこのような子どもたちへの精神的なケアが必要だと考えたからです。このアイディアは隣国ドミニカ共和国のJICA国際協力機構で働く青年ボランティアスタッフによるものです。このアイディアに賛同したPax Earth Japanメンバーは、全国からボール85個、テント3張を集め、このスタッフとボーイスカウト・ドミニカ連盟との協力により、ボーイスカウト・ハイチ連盟やドミニカ共和国に避難してきているハイチ人難民の子どもたちへ届けられました。mitre日本総代理店である株式会社ロイヤル様を始め、物品提供や寄付をして頂いた皆様にこの場を借りて厚く御礼を申し上げます。

時期	活動内容		
1月	JICA日系社会青年ボランティア ドミニカ共和国		
	の高橋太郎さんより企画の発案		
4月	JICA「世界の笑顔のために」プログラムとして採択		
4-6月	物品の募集・収集		
7月	東京・芝浦の倉庫に物品を納入		
8月	航空便にて日本からドミニカへ配送		
10月	物品が現地に到着		
11月	首都に向けて発送、配布開始		
12月	ドミニカ・スカウト連盟にも到着		







2. Pax Earth Japanの活動 3,4

pax earth

●日本学生によるネパールでの環境教育活動

2010年8月29日から9月16日までの18日間、ネパールのカトマンズを中心に環境教育活動を実施しました。Pax IV Hyper (※1) から11名のメンバーが現地に渡航・滞在し、同じユース年代のメンバー達と共にネパールの環境問題やごみ問題にフォーカスした教育活動を展開しました。今回の渡航は3ヶ年で計画された、特定地域における教育活動の第1回目という側面もあったため、現地NGOとの協力体制を整える会議なども実施されました。



●写真展開催

2010年5月末から1ヶ月の間、東京都目黒区武蔵小山のブックカフェに無償でご協力いただき、ネパールの写真パネルを店内に複数点掲載しました。Pax Earthの活動内容をより多くの人々に知って頂くための取り組みで、広告とともにネパールへの支援を仰ぐべく、フライヤーを作成し店内に設置しました。



3. Pax Earth Nepalの活動

pax earth

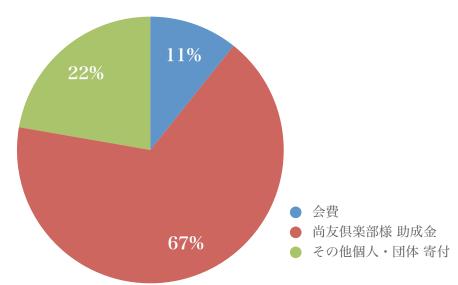
Pax Earth Nepalにとって、2010年度 はより地域に根ざした環境教育活動を 本格的に展開し始めるなど、実りある 一年となりました。以前より視察を実 施していた、カトマンズより75km離れ たカブレパランチョーク地区の小学校 において、120名の貧しい児童たちに教 材及び文房具を配布し、彼らの教育環 境の改善に貢献しました。また、本地 区及びカトマンズにおいて実施した環 境ワークショップでは、計170名以上の 児童が参加しました。更にユース年代 を対象としてリーダシップやチームビ ルディングの人材育成トレーニングを企 画運営するとともに、昨年の終わりに は事務局オフィスを開設し、日本語教 育にも取り組み始めています。

日付	活動内容		
4月10日	第8回 理事会を開催		
4月25日	カトマンズの中学校を表敬訪問し、校長及び副校長と面談		
5月21-23日	人材育成トレーニングを実施、35名の若者が参加		
6月18日	第9回 理事会を開催		
6月26日	人材育成トレーニング参加者へ参加証を配布		
6月27日	カブレパランチョーク地区での教育プロジェクトを正式に開始		
	教材配布プログラムが国営放送で取り上げられる		
7月17日	Pax Earth Nepal設立2周年記念イベント		
8月4日	第10回 理事会を開催		
9月9日	カブレパランチョーク地区の小学校を再度訪問し、教材の使用状況を確認		
10月14日	事務局オフィスを開設		
10月30日	第11回 理事会を開催		
11月	献血プログラムを企画		
11月29日	カトマンズの中学生を対象に環境ワークショップを実施		
12月11日	第2回総会を開催		
12月16日	事務局オフィス内で日本語学習		

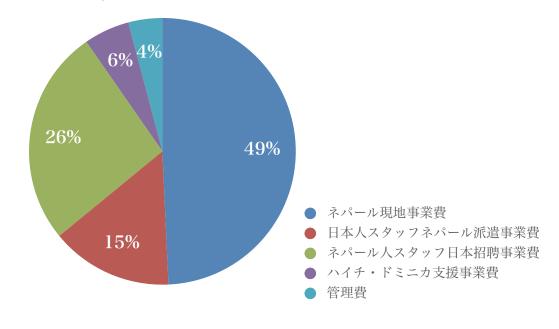


	2010年度(見込み)		
科目・摘要		額(単位:円)	
【資金収支の部】			
Ⅰ 経常収入の部			
1 会費・入会金収入			
会費収入	80,000	80,000	
2 事業収入			
特定非営利活動に係る事業収入	0	0	
3 助成金·寄付金収入			
尚友倶楽部	500,000		
その他個人・団体	166,147	666,147	
4 雑収入			
受取利息	123	123	
経常収入合計			746,270
Ⅱ 経常支出の部			
1 事業費			
ネパール現地事業費 (送金)	550,000		
日本人スタッフネパール派遣事業費	165,000		
ネパール人スタッフ日本招聘事業費	293,327		
ハイチ・ドミニカ支援事業費	61,773	1,070,100	
2 管理費			
管理費	46,053	46,053	
3 雑支出			
国税·手数料	1,620	1,620	
経常支出合計			1,117,773
当期経常収支差額			▲ 371,503
Ⅲ その他資金収入の部			
1 非経常収入			
販促品販売収入	0	0	
その他資金収入合計			0
IV その他資金支出の部			
1 非経常支出			
販促品製作費	0	0	
その他資金支出合計			0
当期収支差額			▲ 371,503
前期繰越収支差額			449,830
次期繰越収支差額			78,327

今期収入一覧 (繰越金除く)



今期支出一覧 (繰越金除く)



Pax Earth Japan及びPax Earth Nepalの活動内容については、適宜、以下のウェブサイトにおいて情報を発信しております。あわせてご参照下さい。

ウェブサイト : http://pax-earth.org/

本資料に関するお問い合わせ : shunsuke.imura@pax-earth.org (担当 井村)

法人名 : 特定非営利活動法人パックス・アース

代表者氏名 : 青木 崇行

事務所所在地 : 神奈川県川崎市幸区大宮町26-3-3-3201

認証年月日 : 2008年9月24日

設立登記年月日 : 2008年10月7日

主な活動内容 : ネパール・日本国内での環境保全

環境教育、青少年教育活動

メンバー数 : 日本(理事・監事:11人、会員:7人)

ネパール (理事・監事:10人、会員15人)

ミッション

パックス・アース(Pax Earth)は、地球上の知恵や知識を収集・編集・加工・創出・配布することにより、世界の情報・金・権力などの偏りを低減させ、地球の持続可能な発展と、人類の持続可能な繁栄、そしてそれらに有用な新規的知恵・知識・技術の創出を行うことを目的として設立されました。

Pax (パックス)とは「平和」という意味のラテン語であり、Earth (アース)は「これからの地球を考え、行動する」という意味を込め、それらを合わせ、平和を追求する論理的かつ行動的な集団としてPax Earth (パックス・アース)と命名しました。パックス・アースはむやみに規模や利益の拡大は望まず、地球・世界に着実に貢献することをその存在目的としています。

ビジョン

パックス・アースは、地球全体を脅かす環境問題の根本的・本質的な解決策は、人間の意識変革であるとの認識に立ち、独自の教育・開発メソッドを継続的に改善・洗練させ、継続可能な発展を志向する人材の教育及び育成を行う先進的かつプロフェッショナルなノンフォーマル・エデュケーション集団を目指します。

